

新型コロナウイルスの在宅感染対策

浜松医療センター 副院長 兼 感染症内科部長 矢野邦夫

現在、新型コロナウイルスが世界を混乱させている。感染者であっても軽症であれば、在宅ケアを勧められるかもしれない。また、感染を疑って受診したものの、検査結果を自宅で待つことになるかもしれない。このような事情から、「新型コロナウイルスの在宅感染対策」は極めて重要となってくる。

CDC から新型コロナウイルスについての暫定ガイダンスを公開しているので紹介する。
(<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/hcp/guidance-prevent-spread.html>)

このガイドラインは以下の人々を対象として記述されている。

- ① 感染が確認されたものの、入院の必要がなく、自宅でケアを受けることができる人々
- ② 医療機関によって評価中であるが、入院の必要がなく、自宅でケアを受けることができる人々
- ③ 感染が確認された人々もしくは評価中の人々の介護者および家族
- ④ 感染が確認された人々もしくは評価中の人々に濃厚接触した人々

以下、「①② 感染した人々もしくは感染について評価中の人々」「③ そのような人々の介護者や家族」「④ そのような人々の濃厚接触者」それぞれについての推奨を紹介する。

①② 感染した人々もしくは感染について評価中の人々に対する啓発

・ 医療を受けるとき以外は自宅に滞在しましょう
・ 自宅ではあなた自身を家族から隔離しましょう
・ 医療機関に受診する前は前もって電話しましょう
・ マスクを着用しましょう
・ 咳やくしゃみを覆いましょう
・ 手洗いしましょう
・ 家庭内の器具の共有を避けましょう
・ 自分の症状をモニターしましょう

③ 介護者や家族に対する啓発

・ 患者ケアに重要な家族だけがケアしましょう。 高齢者、免疫不全の人、慢性疾患のある人が感染者に接触しないようにしましょう。 これには慢性心疾患・肺疾患・腎臓疾患、糖尿病が含まれます
--

<ul style="list-style-type: none"> ・換気を良好にしましょう(窓を開けるなど)
<ul style="list-style-type: none"> ・石けんと流水で少なくとも 20 秒は十分に手洗いしましょう。60%以上のアルコール製剤も使用可能です。手洗いしていない手で眼、鼻、口に触れないようにしましょう
<ul style="list-style-type: none"> ・患者の血液、体液、分泌液(汗、唾液、喀痰、鼻汁、嘔吐物、尿、下痢便)に触れるときには、使い捨てのマスク、ガウン、手袋を着用しましょう。それらは再利用せずに、使い捨てにします。マスク、ガウン、手袋を取り外したら、すぐに手洗いしましょう
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭内の器具の共有を避けましょう。それらの器具を使用したら、十分に洗いましょう
<ul style="list-style-type: none"> ・すべての高頻度接触表面(カウンター、テーブルの表面、ドアノブ、浴室の備品、トイレ、電話、キーボード、タブレット、ベッドサイドのテーブルなど)を清掃しましょう。血液、体液、分泌物、排泄物が付着した環境表面は清掃しましょう
<ul style="list-style-type: none"> ・洗濯物は十分に洗いましょう
<ul style="list-style-type: none"> ・使い捨ての手袋、ガウン、マスクなどは容器に入れて、他の家庭廃棄物と一緒に廃棄しましょう。それらを取り扱ったら、すぐに手洗いします
<ul style="list-style-type: none"> ・患者の症状をモニターしましょう。症状が悪化したら、医療機関に電話をして、感染症が確定していること、もしくは、評価中であることを告げます。そうすれば、医療機関では他の人々が感染しない対策を講じることができます

④ 濃厚接触者に対する啓発(予防策を講じずに感染者に接触した介護者や家族を含む)

<ul style="list-style-type: none"> ・最初に濃厚接触してから、健康モニターを始め、最後の濃厚接触から 14 日間はモニターを継続しましょう。1日2回の体温測定をします。発熱、咳、息切れもしくは呼吸苦、悪寒、体痛、咽頭痛、頭痛、下痢、吐き気/嘔吐、鼻汁に注意します
<ul style="list-style-type: none"> ・発熱もしくはこれらの症状のいずれかがみられたら、医療機関に迅速に連絡しましょう
<ul style="list-style-type: none"> ・受診する前は、あなたが感染症の確定している人々もしくは評価中の人々に濃厚接触したについて医療機関に告げます。そうすれば、医療機関は他の人々が感染しない手段を講じることができます
<ul style="list-style-type: none"> ・症状がなければ、通常の活動(仕事、学校やその他の公共区域に行くなど)を継続しても構いません